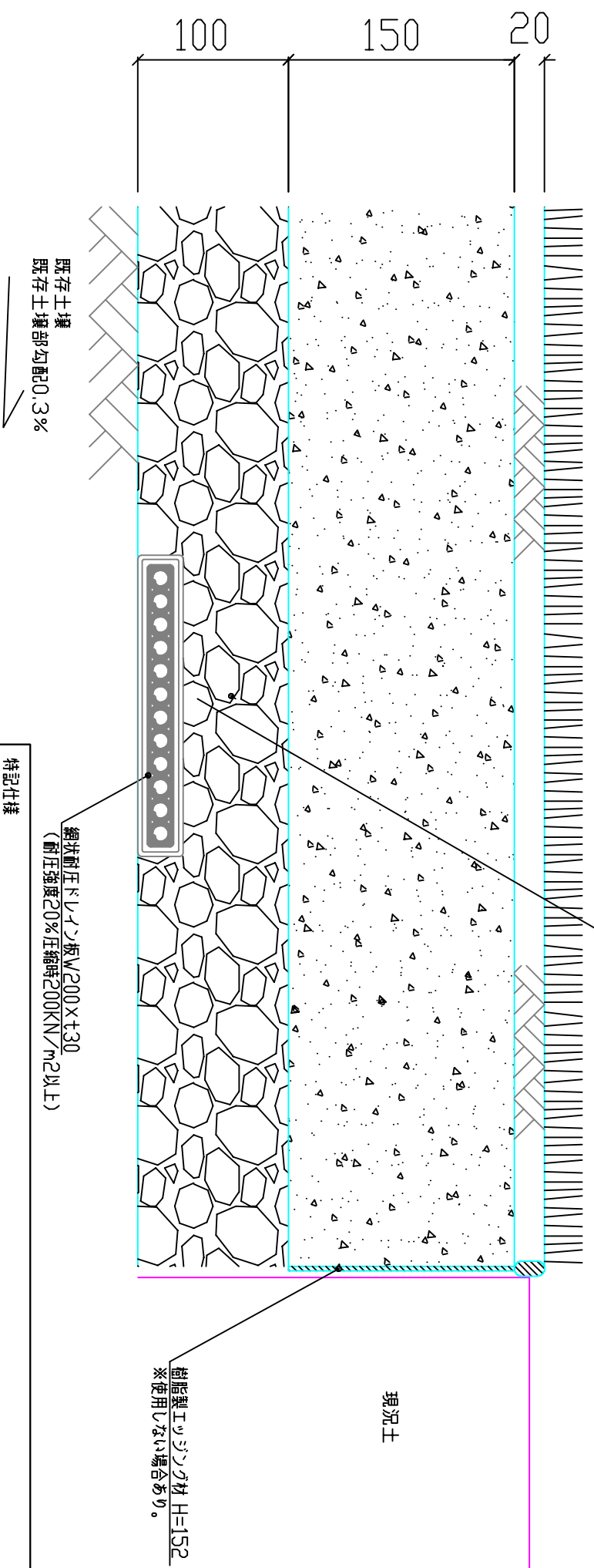


高品質ローリル状又はポツポツ（砂床・WSS仕様あり） $\tau=20$
 (ソッドレスター同等品以上)
 芝生用耐圧基盤土層 $\tau=150$
 (グラスミックス同等品以上)
 雨水・根系併誘基盤材 $\tau=100$
 (グリーングラスミックス同等品以上)



特記仕様	目砂	洗い砂（山砂を洗い0.5mm以下に揃えた細目砂）を厚み2~3mm敷き均しグラブで擦り込む。
	特殊目砂	ケイ酸溶出目砂・グラミネラル（東邦シオ）同等以上を200g/m ² 散布しグラブで擦り込む。
	肥料	元肥として緩効性被覆肥料・グロミパワー（東邦シオ）同等以上を30g/m ² グラスミックス（東邦シオ）または芝生の上に散布する。
施工時	仕上げレベル	芝生厚み20mmとして見切りの仕上げレベル+10mmで施工すること。
	1~3月	<ul style="list-style-type: none"> • 灌水：1日おきに2~3mm、1週間行う。 • 芝刈り：50mmに伸ばしたら25~35mmの刈り高で刈り込む。
施工後	6~9月	<ul style="list-style-type: none"> • 灌水：毎日2~3mm、10日間行う。 • 芝刈り：40mmに伸ばしたら、20~25mmの刈り高で刈り込む。
	芝生用耐圧基盤土層	グラスミックス（東邦シオ）同等品以上 <ul style="list-style-type: none"> • 粒度：11.2mm以下4mm~11.2mm粒度調整50%以上 • 粒状の生育基盤材を転圧して締固め、骨材間の空隙に生育助材が圧縮充填される状態で施工すること。 • 芝草学会において本基盤による芝生の生育が良好であることが研究された報告書を添えて承認を得ること。 • 東京都新製品・新技術登録番号取得商品を使用すること。 • NETIS（新技術情報提供システム）登録番号取得実績商品を使用すること。
芝生基盤	雨水・根系併誘基盤材	グリーングラスミックス（東邦シオ）同等品以上 <ul style="list-style-type: none"> • 雨水貯留浸透技術協会技術評価認定書を添えて承認を得ること（空隙率41%以上、CBR8%以上） • 骨材ふるいわけ試験表（中心粒径40mm~20mmに75%以上の骨材が分布している）を提出すること。 • 根系の生育試験において対象区との比較したデータで効果的であることが証明されていること。
※基盤土壌、芝張り工事はメーカーの施工要領書を遵守すること。		

訂正年月日	訂正内容	訂正年月日	訂正内容

図面名称	図面番号
“東邦シオ株式会社 （校庭・公園 小型車面可） グリーングラスミックス仕様T100 ユーV13-7	-
作成日	図面番号
17.01.19	-
相	縮尺
-	1:4 (A3)
作図	図面番号
-	-
検尺	管理番号
-	-